

平成26年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立吹上小学校
作成日	平成27年3月5日

1. 教育目標

新しい時代を切り拓く、心豊かでたくまし人間を育成する	
(ふ) 深く考え、進んで学ぶ子	(き) 気概をもち、目当てに向かって働く子
(あ) あたたかい心をもち、なかまとみがきあう子	(げ) 元気いっぱい、体をきたえる子

2. 学校の自己評価についての意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
対重点する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校開放と子どもの安全をどう実現していくか、その仕組みづくりが必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校時代は特に担任の先生の影響が大きいと思いますので、児童一人一人の良いところを見つけ伸ばしていただけるようお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の習熟度に合った、きめ細かな指導をお願いします。 ・なぜ勉強しないといけないのかという事を話してやってほしいと思います。
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だより「たまも」等が、両面刷りになり、情報発信が積極的におこなわれています。 ・防災訓練等においては、いろんなケースを想定して、より混乱した状況にも対応できるようにお願いします。 ・人権学習は子どもと保護者が共に学び合うことにより、一層効果があると思います。 ・職員室前の給食に関する掲示物が、見やすく楽しく、食育につながると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の良いところを認めている子どもが多いということは、非常に大切なことで評価できます。日ごろの先生方の指導のおかげです。 ・学校内が落ち着いていて、子ども達は穏やかに学校生活が送れていると思います。 ・「わうくらす」実際に動物と触れ合うことができたこと、複数回にわたって行われたことがよかったですと感じます。 ・「紀美野町民泊体験」は、5年生の発表を見て、参加した子ども達の様子から良い体験だと感じ、ぜひ継続して欲しいと思いました。他にも4年生の高野山、5年生の森林学習等、外部募集の課外活動が良い経験になっていると感じます。 ・「お話の会」今後ともぜひ継続してほしい。お話を聞く力、想像力等たくさんの良い影響をいただいていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みや放課後に補充学習を行っているだけで有り難く思います。 ・読書や作文を通して、国語力も養っていただきたいです。 ・以前、低学年でも英語のイベント的な授業があったのですが、ここ数年ないように思うので復活して欲しいです。
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学習参観への保護者の参加は多いですが、その後の学級懇談会への参加が少ないと感じます。学校の問題というよりも、保護者の意識の問題であると思われるのですが、今後参加率を上げる工夫も必要ではないでしょうか。 ・ほぼ毎週の土曜チャレンジスクールにもご協力いただき、有り難く思います。子ども達は、とても良い経験ができています。これからもご協力をお願いします。 ・避難訓練は様々なケースを想定して行ってくださり感謝します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H24、25年度にタドル和歌山さんのCAPのお話を聞かせていただきました。子ども達の安全を考えたとき、この研修が非常に役立つと思います。聞いていない吹上の子どもがいないように継続して受講できるように希望します。できれば大人向けもお願いします。 ・人権教育の研究成果をもとに、実際の授業に落とし込み、子どもたちの心を育むと共に正しい理解に結び付くようお願いします。 ・JRC委員会や図書委員会からの手書きのお知らせプリントは、心が込もっていてとても良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力タイムのため、昼休憩が5分短くなったことを、子ども達は休憩がもの足りないと感じていないでしょうか？適切な時間設定かどうか確かめながらすすめていただきたいです。
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における、いじめや不登校の問題を考えると、小学校時代に自尊感情の確立が大切と思われます。 ・お互いを認め合う心を育てる人権学習に力を入れていただきたいです。保護者も共に学べるしくみもお願いしたいです。育友会でも学校と協力し、人権学習に力を入れていく必要性を感じます。 ・ホームページの有効活用をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で読書し、感想を書き合う「うちどく」は読書の習慣がつく良い取組みなので、今後もぜひ続けてほしいです。 ・道徳・人権教育を通して、実際に具体的・実践的な態度につながる取組を期待します。 ・児童会の「あいさつ」「履物を揃える」運動をぜひ行って欲しいと思います。 ・スクールカウンセラーの配置は、課題をかかえた児童や保護者のためにも、ぜひお願いしたいです。 ・文化庁の「文化芸術による子どもの育成事業」への申請をお願いします。本物に出会うチャンスを増やして豊かな経験をさせてやりたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短期ではなく中長期的な視野にたった教育カリキュラムも必要と思います。 ・夏休みの科学作品の取り組み方について子どもや親に説明があると取り組みやすいと思います。 ・故事成語を校内に掲示したり、昼の放送で詩の朗読を流したり、文学に親しむ機会を増やしてはどうでしょうか。 ・本を与えるにとどまらず、読み聞かせに今以上に取り組んでいただけたらと思います。小学校の間はまだ自分で読む本以外の本との出会いを、吹上学力タイムや読書タイムなどを活かして、提供してほしいと思います。

2. その他の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの改修工事の早期実現は難しいと思いますが、徹底的に清掃し、臭いを防ぎ、明るくして、トイレに行きやすくする努力・工夫が必要と感じます。 ・子どもたちの遊びが、ゲームばかりにならないように地域、家庭、学校での取組が大切だと思います。 ・先生方におかれましては、日々本当に子どもたちのためにいろんな取組をいただいています。その先生方のモチベーション・情熱をいつまでも保つために育友会と地域が一体となってサポートして参りますので、今後とも深い愛情を持って子どもたちの指導をよろしくをお願いします。
--